

種目/公演数	実施校名	都道府県	市町村名
歌舞伎・能楽 12公演	諫早市立小長井小学校	長崎県	諫早市
	佐世保市立山澄中学校	長崎県	佐世保市
	佐世保市立白南風小学校	長崎県	佐世保市
	鹿島市立明倫小学校	佐賀県	鹿島市
	北九州市立竹末小学校	北九州市	北九州市
	熊本市立三和中学校	熊本市	熊本市
	宇城市立豊野中学校	熊本県	宇城市
	人吉市立中原小学校	熊本県	人吉市
	うきは市立山春小学校	福岡県	うきは市
	小竹町立小竹南小学校	福岡県	小竹町
	北九州市立柄杓田小学校	北九州市	北九州市
	北九州市立古前小学校	北九州市	北九州市

- 梅若研能会の前身である梅若万三郎家の歴史はおよそ600年に遡ります。発祥には諸説ありますが、左大臣橘諸兄を祖とします。初世万三郎は、五十三世実の長男ですが弟の六郎に本家を譲り、現在の万三郎家を起こしました。昭和3年1月に研能会を設立し、以降昭和19年戦争激化のため休会するまで、演能回数は155回を数えます。昭和21年染井の松平家舞台で再開し、以後今日まで毎月公演を継続しております。昭和49年10月に財団法人に改組し、平成24年4月内閣府の認定を受けて公益財団法人となっております。
- 海外公演もベルギー、フランス、ドイツ、ラトビア、イギリス等多くの国々で催行してきました。

知ってますか？ ～10月1日は「国際音楽の日」です～  
 1977年にユネスコの要請で設立された国際音楽評議会という会議で、翌年の1978年から毎年10月1日を、世界の人々が音楽を通じてお互いに仲良くなり交流を深めていくために「国際音楽の日」とすることとしました。  
 日本では、1994年から毎年10月1日を「国際音楽の日」と定めています。

令和3年度文化芸術による子供育成総合事業

「文化芸術による子供育成総合事業」巡回公演事業

＜公演団体名 梅若研能会＞

＜狂言「盆山」 能「船弁慶」の公演＞



「船弁慶」の写真（撮影：前島写真店）

「文化芸術による子供育成総合事業」巡回公演事業  
 我が国の一流の文化芸術団体が小学校・中学校等において公演し、子供たちが優れた舞台芸術を鑑賞する機会を得ることにより、子供たちの発想力やコミュニケーション能力の育成、将来の芸術家の育成や国民の芸術鑑賞能力の向上につなげることを目的としています。  
 事前のワークショップでは、子供たちに実演指導又は鑑賞指導を行います。また、実演では、できるだけ子供たちにも参加してもらいます。

\* コロナウィルス感染予防のため、謡を「能面体験」に変えることがあります。

### 鑑賞の手引き

「船弁慶」は、前半が静御前（女性の役）、後半は平知盛（武将の亡霊役）と主役の人物が違います。

登場する人物 前シテ・・・静御前 今回は登場しません。

後シテ・・・平知盛の亡霊

子方・・・源義経 このたびは、生徒が勤めます

ワキ・・・武蔵坊弁慶

ワキツレ・・・義経の家来

アイ・・・船頭

役の説明 シテ・・・主役のこと。一曲一人で、能面を付ける。

ワキ・・・シテの相手役。男の役で能面は付けない。

ワキツレ・・・ワキに従う人。

子方・・・少年（変声期前）が扮するキマリになっている役。

アイ・・・物語の説明をする役。狂言方がつとめる。

地謡・・・シテ方の役者が地謡座という場所に6人～8人が

前後二列に正座して斉唱する。

後見・・・開演前に能面、装束及び作り物等の点検。

シテの装束付、上演中はシテの介添役をする。

### 「盆山」のあらすじ

盆山（盆の上に石や砂などで風景をかたどった置物）が欲しくてたまらない男（シテ）

は、盆山を数多く持っている人（何某/アド）にいくら頼んでも分けてくれないので、こっ

そり盗みにやってくる。垣根を破って忍び込み、盆山を探しているところを見つけた男

は、盆山の陰に隠れる。何某は、盗人が顔見知りと気づき、さんざんになぶってやろう

と、猿だ、犬だといひ、男はその都度鳴き真似をする。何某は、面白がって今度は、鯛だ

と言いだす。鳴かないと打ち殺すと脅かされて、男は苦し紛れに「タイタイ」と言いなが

ら逃げ出す。※「タイタイ」は、狂言の家により「タイ！」と一声もある。

### 能「船弁慶」観世流のあらすじ

源氏と平家の争いの物語で、多くの人知っている義経や弁慶が登場するわかりや

すい能です。西国へ行くために、船を海上に出すと最初は晴れていた空に黒い雲が・・・

間もなく恐ろしい暴風が吹き、海が荒れて船は大波に漂う木の葉のよう。船頭（アイ）

が荒れ狂う海で波風と格闘する場面が見ものです。壇ノ浦（山口県下関）で義経に滅ぼさ

れた平家一族の平知盛の怨霊が現れて義経（子方）に襲い掛かります。怨霊は、弁

慶の必死の祈りによって、夜が明けるころ沖の彼方へと姿を消すのでした。

### 「船弁慶」を謡ってみよう

子方 そーのーとーきーよーしーつーねーすーこーしーもーさーわーがーず。

地謡 そーのーとーきーよーしーつーねーすーこーしーもーさーわーがーず。

うーちーもーのーぬーきーもーちーうーつーつーのーひーとーにー。

むーこーおーがーごーとーくーー こーとーばーをーかーわーしー。

たーたーかーいーたーまーえーばー。